

取扱説明書

J-N

Jシリーズ

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
安全にご使用いただくため、ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しい操作で弊社製品の性能を十分に発揮させてください。
誤った取扱いが原因で起こされた事故に関して、当社は責任を負いかねます。十分な
理解のもと、弊社製品のご使用をお願いします。
お読みになったあと、大切に保管してください。
品質、性能向上、その他の事情で部品の変更を行うことがあります。その際には、
本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

株式会社いけうち

1. 注意事項

(1) セラミックについて

スプレーノズル噴口チップに使用しているセラミックは、耐薬品性、耐摩耗性の点で抜群にすぐれていますが、以下の欠点がありますのでご注意ください。

- フッ酸と強アルカリにおかされます。
- 硬い反面もろいため欠ける可能性があります。
- 高温(100℃)から急冷するとクラックを生じます。

(2) ノズル取付上の注意

- ノズル取付け前には、必ず配管のフラッシングなどを実施し、管内の異物を除去してください。
- ノズルのネジ部にはシール剤又はシールテープを使用してください。
- ノズルの取付けは、曲がり管、エルボなどの直後は極力避けてください。
乱流の発生により、基準性能から誤差が生じる恐れがあります。
- ノズル取付けの締付トルクは、15N・m を推奨します。

(3) 運転前、運転後の注意

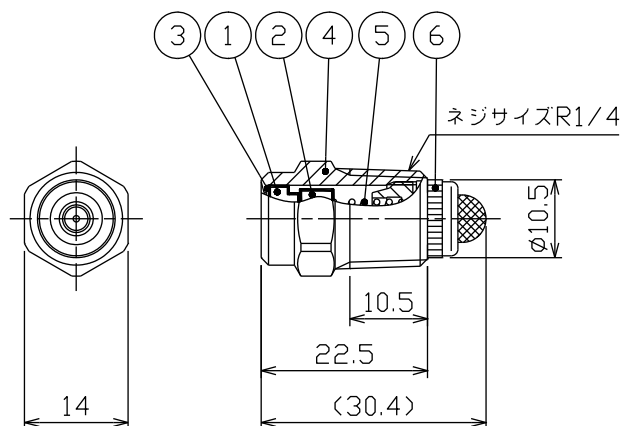
- ポンプ ON 時は低圧運転(0.05～0.1MPa)したあと、高圧運転にしてください(水撃作用にご注意ください)。
- 薬液噴霧後は清水噴霧し、ノズル噴口部及びノズル内部を洗浄してください。
- 使用液によりノズル目詰まりが心配される場合は、ストレーナーを設けたり、水処理を行ったりしてください。

(4) ノズル取扱上の注意

- ノズルには傷を付けないでください。
- チップやクローザー(セラミック部分)を硬いもの(金属の棒、釘、針など)でつつかないでください。
- ノズルに衝撃や強い力を加えないでください。
- J シリーズの最高使用圧力は 2.0MPa、最高使用温度は 100℃です(水撃作用にご注意ください)。
- 保管する時は、ホコリなどのない清浄な場所に保管してください。

2. ノズルの構成

(1) 部品と材質



(単位: mm)

注) 形番により形状が異なります。

No.	名称	材質※ ¹	備考
1	チップ	AL ₂ O ₃ (99%)	噴量の区分 : 006
		Ceramic	噴量の区分 : 008~140
2	クローザー	Ceramic	
3	パッキン	PTFE	
4	ノズル本体	S303※ ²	
5	スプリング	S316	
6	ストレーナー	S303&S304&S316※ ²	噴量の区分 : 006~080 メッシュサイズ : #200,#150
		S303&S304※ ²	噴量の区分 : 100~140 メッシュサイズ : #100,#50

※¹ 弊社では「ステンレス鋼」を「S」と略記しています。[例] S303→ステンレス鋼 303

※² オプション材質 : S316

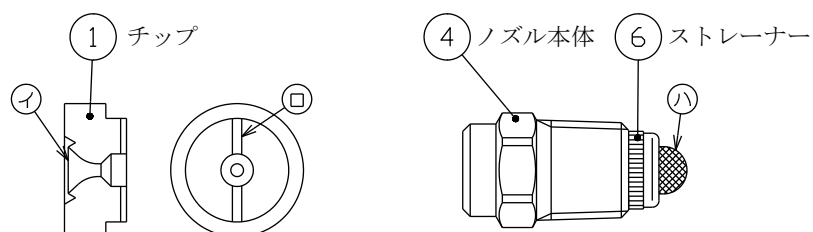
3. 分解手順

分解は汚れのない清浄な場所を選んで実施してください(部品を紛失しないように、また異物がノズル内部に入らないように、分解前に必ずノズル周囲(表面)の清掃をしてください)。

No.	要領	組付図	注意事項
1	⑥ストレーナーを緩めて取外してください。手で外れない場合、⑥ストレーナーのローレット部をペンチなどでつかんで緩めてください。		ストレーナーメッシュをつぶさないように注意してください。
2	清浄な容器の上で④ノズル本体をひっくり返して、内部の部品を取出してください。		紛失しないように注意してください。
3	①チップが④ノズル本体の内部で引っかかった場合、硬くない棒(割り箸、竹串、爪楊枝など)で戻す方向に押して①チップを真っすぐにして取出してください。		金属の棒や釘、針などを使用すると、①チップが欠ける場合があります。
4	③パッキンが④ノズル本体に貼付いた場合、硬くない棒(割り箸、竹串、爪楊枝など)で外して取出してください。		金属の棒や釘、針などを使用すると、③パッキン、④ノズル本体のシール面を傷付けて水漏れの要因となる場合があります。また、③パッキンは0.3mmと薄いので、折ったりしないよう注意してください。折れ曲がったものは使用せず、新品と交換してください(水漏れ防止のため)。
5	②クローザーと⑤スプリングを分解してください。		

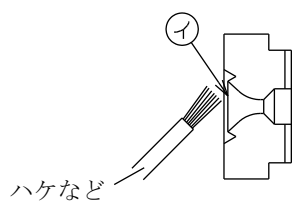
注) 形番により形状が異なります。

4. 点検・清掃要領

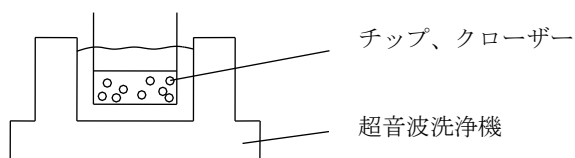


(1) 目詰まり

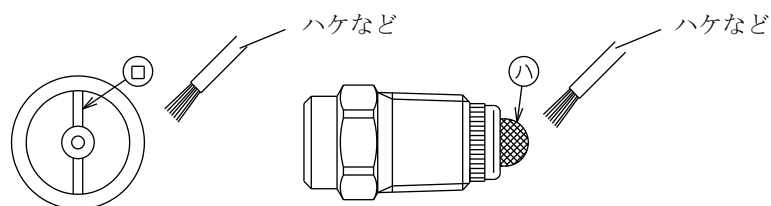
- 噴口部出口側(イ)部に堆積物がある場合には、噴霧が乱れる可能性がありますので、エアブロー又は柔らかいハケなどで除去してください。



- 洗浄を頻繁に、又は大量に実施するのであれば、小型の超音波洗浄機で洗浄するようにしてください(ノズルを分解しチップとクローザーを洗浄します)。

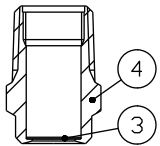
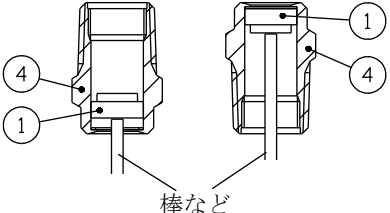
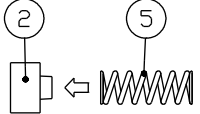
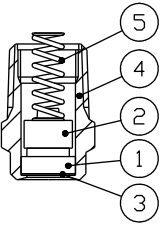
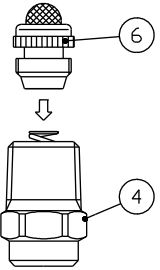


- 流入口(ロ)部及び(ハ)部に堆積物がある場合にも、エアブロー又は柔らかいハケなどで除去してください。



注) 形番により形状が異なります。

5. 組付手順

No.	要領	組付図	注意事項
1	④ノズル本体に③パッキンを入れてください。底面に位置したことを確認してください。		④ノズル本体の途中で斜めに引っかかる場合があります。
2	④ノズル本体に①チップを入れてください(左図のように棒を使用すると、真っすぐ入れやすくなります。棒は木、又は樹脂などの硬くないものを使用してください)。		①チップの向きにご注意ください。 ①チップが引っかった場合、①チップの前後から棒で軽く押してください。硬いもの(金属の棒や釘、針など)を使用して無理に力を加えると、①チップが欠ける場合があります。
3	②クローザーに⑤スプリングを組付けてください。		
4	①チップの上に②クローザー+⑤スプリングを入れてください。		
5	④ノズル本体に⑥ストレーナーを手締めでねじ込んでください(トルクの目安 0.2~0.5N・m)。		

注) 形番により形状が異なります。

噴霧時に水漏れが発生する場合、③パッキンの折れや異物付着、及びノズルに入っていない可能性があります。

6. 故障・異常の原因と対策

ご使用中に異常が生じたら、次の項目をお調べください。
対策を実施しても元に戻らない場合は、製品を交換してください。

異常状態	原因	対策
噴霧しない。	圧力不足。	配管内圧力を確認のうえ、正規使用圧力にする。
	ノズル又はストレーナーの目詰まり。	洗浄と清掃(超音波洗浄、エアブローなど)。
水滴の発生。	圧力不足。	配管内圧力を確認のうえ、正規使用圧力にする。
	噴口部周りの異物付着。	洗浄と清掃(超音波洗浄、エアブローなど)。
	配管内の残圧。	残圧除去対策をする(残圧除去用バイパスを取る)。
	③パッキンが入ってない。	③パッキンを入れる。
充円錐にならない。	圧力不足。	配管内圧力を確認のうえ、正規使用圧力にする。
	①チップ噴口部(P.4の①部)又は流入溝(P.4の②部)の目詰まり。	洗浄と清掃(超音波洗浄、エアブローなど)。
直進になる。	①チップが裏返しになっている。	分解し正規位置にする。
	②クローザーが入っていない、又は不適正なクローザーを使用している。	正規な②クローザーを入れる。
水漏れ。	シール剤、シールテープの異常。	シール剤、シールテープの交換、変更。
	締付け不足。	増締めする。

7. 納入後の保証について

本製品の保証期間は、弊社出荷日より1年です。
明らかに弊社の責任に帰する設計、製作上の原因により不具合が生じた場合、直ちに無償にて交換いたします。
ただし、使用上の誤り、不当な修理、改造、天災などによる場合、及びノズルの目詰まり、摩耗など消耗部品の自然消耗は除きます。